

工事名称 東京藝術大学芸術未来研究場本部その他改修工事

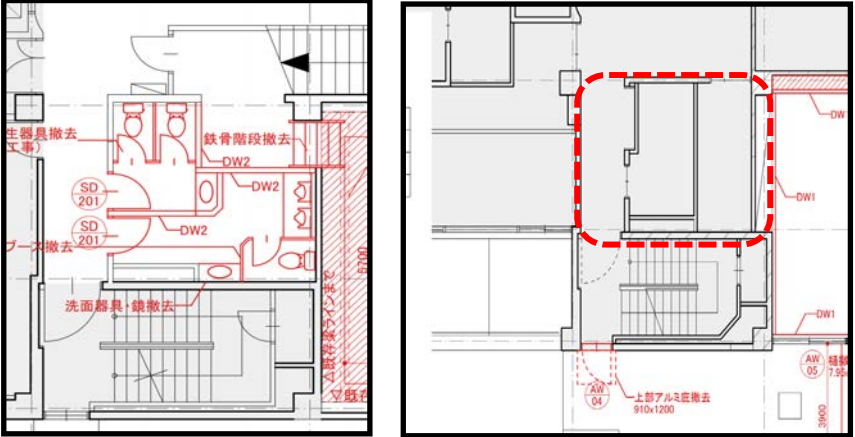
質疑回答書

東京藝術大学施設課

【入札説明書等に対する質問回答書】

工事名称 東京藝術大学芸術未来研究場本部その他改修工事

番号	図面番号	質疑事項	回答
1		「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第117条第1項」の規定に基づく「土地利用の履歴等調査届け出」は貴大学に於いて実施されており、受注者は落札契約後に遅滞なく現場作業に着手できると解して宜しいでしょうか。	宜しい。
2	図A-113	図A-113等に記載のある「2期工事(追加)」の表記についての質問です。記載の2期工事とは別途発注工事、随意契約工事など今回の契約範囲に含まれないものでしょうか。若しくは今回の工事範囲に含まれており、工事の施工ステップを表現するための記載でしょうか。	今回の工事範囲に含まれており、工事の施工ステップを表現するための記載である。
3	図A-113	上記2の質問に関し、いずれでもない場合の工事請負契約上取り扱いを教示願います。	上記2の回答のとおり。
4		施工計画に立案やより正確な工事費算出の為、今回改修対象となる本部棟の既存図面(建築・設備)と既存外構図面(配管等のルートが分かるもの)を提供願います。	公告している図面にて立案及び工事費算出をすること。工事の際に相違がある際は設計変更を行う。
5	A-203 A-204	入札時点で工事対象範囲にある大学様所有の備品及び図面に記載のない設置物は施工開始までに大学様にて移動が完了していると解して宜しいでしょうか。	宜しい。

番号	図面番号	質疑事項	回答
6		上記に関して、工事対象範囲に残置されていて施工者にて移動を要するものが有れば、その品目、数量、移動先を教示願います。	上記5の回答のとおり。
7	A-203 A-204	<p>A-203図の3-4通り、C-D通り(赤点線部分:右図)は直上階が工事対象範囲(WC改修:左図)となっているため、2階対象部改修に伴って1階天井が工事エリアになるものと解して宜しいでしょうか。</p> 	宜しい。
8	A-203 A-302 M-008	A-203図の1階オフィス(女子更衣室)G3-5通りは設備改修の際に壁の穴あけが発生しますが、開口補強は必要でしょうか。	1階オフィス(女子更衣室)G3-5通りは工事を行わないこととする。
9	A-203 A-302 M-008	A-203図の1階B4-5通り は設備改修の際に壁の穴あけが発生しますが、開口補強は必要でしょうか。	ダクトルートを変更し、壁の穴あけがない仕様に変更する。

番号	図面番号	質疑事項	回答
10	M-015	GHP-1の室外機を屋上防水シート上で横引移動する際必要があります。床の養生は防煙シート敷きにコンパネ15mm×2枚で宜しいでしょうか。	室外機の養生は防災シート敷きの上、機器荷重約600kgに耐える養生にすること。
11	E-002 E-004	E-002では配線は接続部分以降再利用するとありますが、E-004には新設ルート施工後電源切替を行い、電源切替後既設幹線を撤去するとあります。既設ケーブルは再利用せずケーブル新設すると見込んで宜しいでしょうか。	電源接続盤へ接続する幹線ケーブルは取外し再取り付けを行う。E-002を正とする。
12	共通	公開されている設計図と参考数量書で材料の個数・仕様等に差異が有ります。参考数量書を正と考えて宜しいか御教示下さい。	図面を正とする。
13	共通	今回工事は平日昼間作業で見込んでおります。工事に際し、工事エリア内での火気作業、音出し作業や工事エリア外にも影響のあるレッカー作業、搬入・搬出作業、空調停止作業、断水作業、停電作業が見込まれます。夜間限定、休日限定等の日時に制限がある作業がある場合は御教示下さい。	居ながら作業となるため、各作業については監督職員と協議の上実施すること。
14	E-002	弱電ケーブルについて『既設H.H内で新設配線を接続。合成樹脂モールド工法。』との記載がありますが、メーカーに確認したところ、『合成樹脂モールド工法では、施工不可。』との回答でした。施工可能な接続方法に変更しても宜しいか御教示下さい。	宜しい。
15	E-008 E-009 E-010	参考数量書の内訳書に『ゲートウェイ』と『壁シーンスイッチ』の数量が見込まれていますが、姿図及び平面図に記載がありません。大光電機製のシステムかと考えられますが、機器・配線の配置及び無線調光を行う範囲が不明ですので御教示下さい。	無線調光は不要とする。

番号	図面番号	質疑事項	回答
16	E-010	ワークエリア内照明器具【SP1】について、器具リストでは8台との記載ですが、平面図ではシンボル(▶)が24台記載されております。器具リストに記載の8台を正と考えて宜しいか御教示下さい。	図面の24台を正とする。
17	A-201	外構解体図(1)において『既存外灯(L型)撤去(設備工事)』との記載が×3ヶ所有りありますが、電気設備工事図及び機械設備工事図には記載がありません。上記既存外灯の撤去は電気設備工事にて灯具及びポールのみ撤去と考えて宜しいか御教示下さい。	灯具及びポールの撤去はなしとする。
18	E-005 E-007 E-016 E-024	『サービスパネル』と記載がありますが仕様等の記載が無く内容が不明です。仕様等の詳細について御教示下さい。	鋼製屋内自立型(W:650、H:2600、D:150) MCCB3P100A×1 MCCB3P50A×3 MCCB2P20A×2 ELCB2P20A×2 MCCB2P10A×14 ELCB2P10A×2 端子台50P、SWHUB8ポート×2、露出コンセント2P15A×2
19	E-009	地下1階平面図[1-G通り]付近においてEM-CE5.5sq-3C(G22)の立上りが記載されておりますが、1階平面図[1-G通り]付近には記載が無く以降の行先が不明です。以降の行先・経路について御教示下さい。	1階平面はコンセントと同様のルートとする。 その後E-003の外構照明につながる。
20	E-018	拡声設備1階平面図に『壁掛スピーカー』×4個の記載がありますが、姿図及び仕様の記載がありません。今回選定器具の仕様及び既設器具メーカーについて御教示下さい。	拡声設備は除外とする。
21	M-015 A-201	屋上設置のGHP-1室外機更新はラフタークレーンを使用しての作業となり、ラフタークレーン設置位置は建物西側既存インターロッキング周辺の想定となります。車体幅が2.8m程のラフタークレーンの入場は正面玄関からと考えて宜しいか御教示下さい。	入退場は東門から行う。

番号	図面番号	質疑事項	回答
22	M-015 A-201	正面玄関からのラフタークレーンの入場が不可能な場合、入場可能なゲート及び想定設置位置までの入場ルートをご教示下さい。	上記21の回答のとおり。
23	M-015 A-201	ラフタークレーンを想定設置位置まで移動させるルートの敷地内の路面に敷鉄板養生が必要となるかご教示下さい。	ルート上は不要である。ただし、ラフタークレーンの設置場所については鉄板養生を行う。
24	M-016 M-017	自動制御設備図において集中リモコン等、中央での監視機器の記載はありません。更新対象機器は全て個別リモコンによる単独での発停操作と考えて宜しいかご教示下さい。	GHP系統は既存集中リモコンを使用する。 室外機にて既存集中コントローラー連絡配線の接続替えを行う。
25			アルミ製建具の見積もりメーカーは ・YKKAP株式会社 ビル本部 東日本開発営業部 田口 豊 ・三協立山株式会社 三協アルミ社 ビル事業部 営業開発部 藤野 三樹 ・株式会社 LIXIL 市場開発統括部 エンジニアリング部 大島 文弘 の三社です

主な変更事項一覧

※詳細は図面参照すること（図面は追って掲載致します）

【工事範囲縮小】

○建築

- ・ オフィス、相談室(会議室)、1階トイレ範囲を工事範囲から除外

【中止】

○建築

- ・ SCW 一部中止
- ・ 外部独立壁 一部中止

○外構

- ・ ウッドデッキ階段 中止
- ・ ベンチ 一部中止
- ・ コンクリート舗装 SUS 管理め込み 中止
- ・ 土壌改良 一部中止
- ・ 植栽新設 一部中止

【仕様変更】

○建築

- ・ SCW を ACW に一部変更
- ・ ガラス仕様一部変更
- ・ 階段ノンスリップ目地金物の仕様変更

○外構

- ・ 舗装一部仕様変更

○設備

- ・ 照明ワイヤレス調光の仕様調整